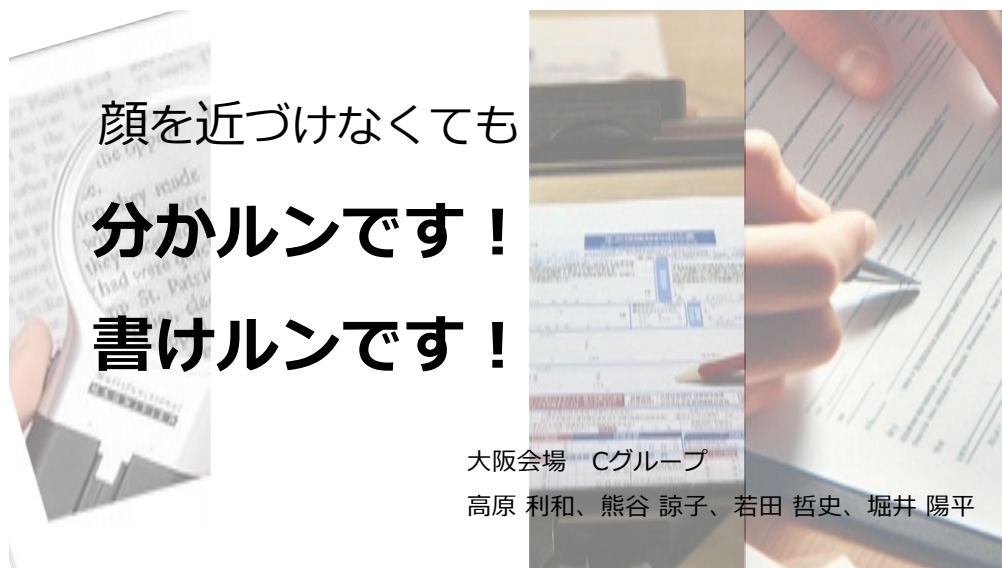


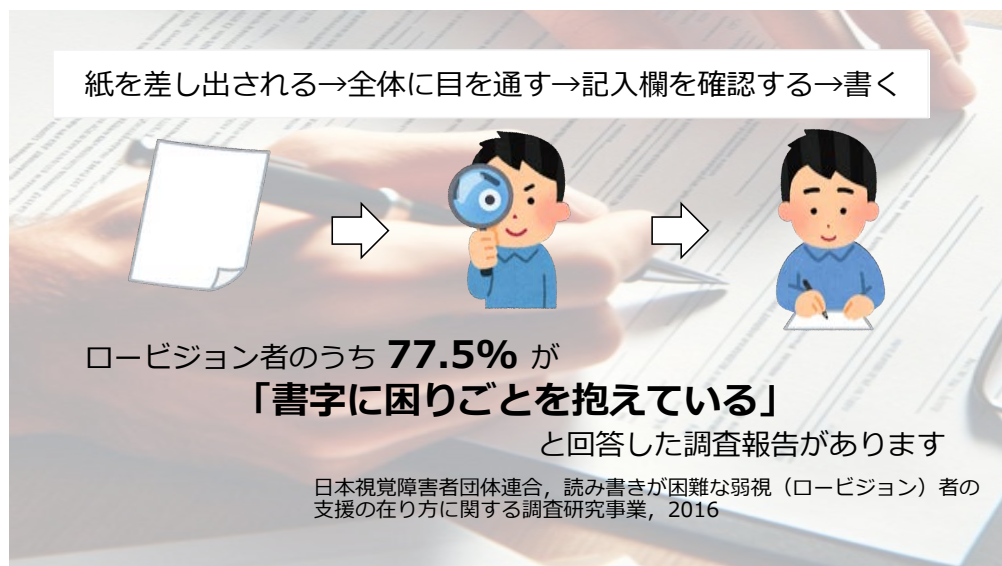


「サインをお願いします」

最近、署名を求められたことは？

IT化は進んでいても…

紙の書類はまだまだなくならないようです



ロービジョン者だと、こんな困りごとが…

一度目を離すと
見失ってしまう

顔に触れるほど
近づけないと
探せない

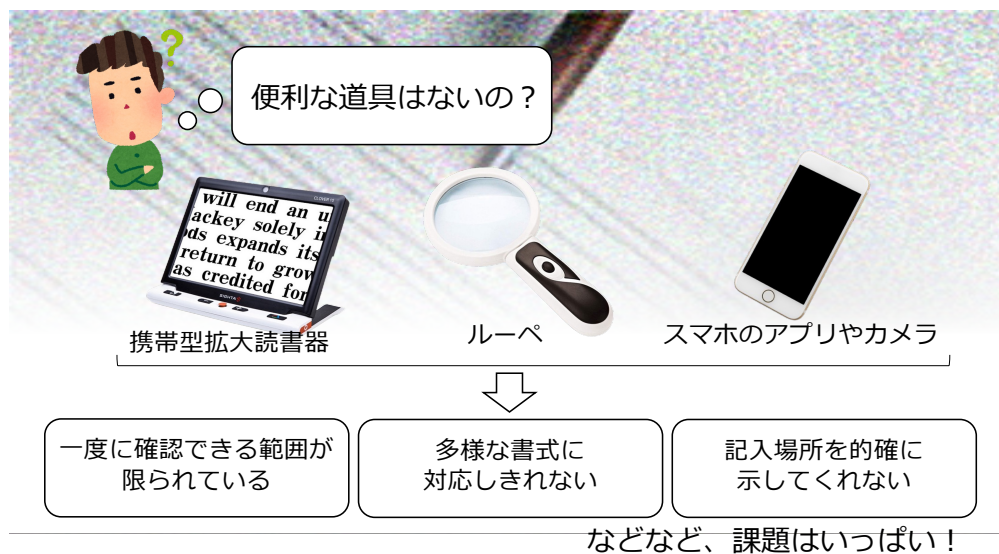
数文字ずつ
読むしかない

ということは…

時間がかかる？

家に持ち帰らないと
いけない？

ってこと！



私たちが取り組むのは

ロービジョン者が、

書類記載にかかる **時間** や書類記載時に感じる **心身のストレス** を

軽減することを目的とした支援機器です

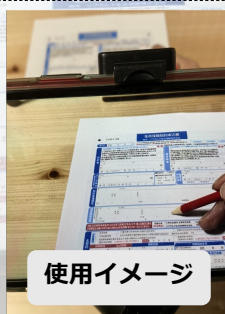
プロトタイプイメージ



正面イメージ



側方イメージ

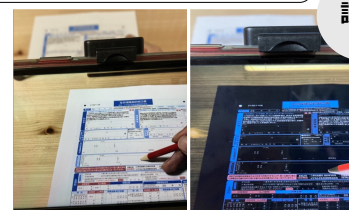


使用イメージ

既存のソリューションと違うところは?

既存ソリューションが読むことを補助するのみであるのに対し、本機器はさらに、外出先でも「**短時間**」かつ「**ひとりで書ける**」を補助します!

プロトタイプの特徴



文字の拡大・白黒反転・表示色の変更は、画面タッチで簡単に行えます

読む



NEW

光で記入場所を強調!

書く

音声でガイド

記載場所を光や音声で誘導してくれます

実際に試していただきました！

65歳男性、強度の弱視（弱視メガネを使用している）



いつも通りだと…
2分50秒



新しい方法だと…
1分59秒

(装置を想定して模擬的に実施)

※ご本人の了承を得て
撮影しています

別のロービジョン者でも時間が
短縮できて、

使ってみたい

という感想もありました！

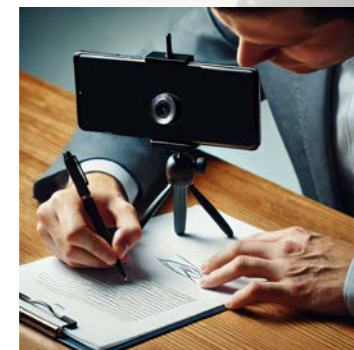
製品イメージ



カメラでペン先を認識
するペン

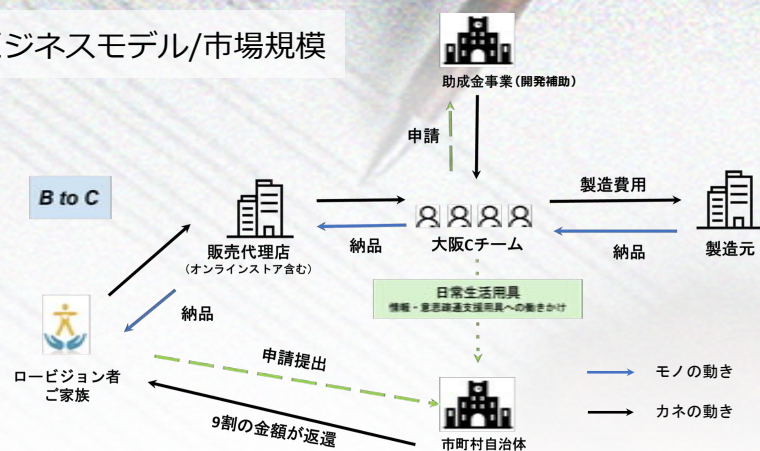


ペンのカメラを表示する装置



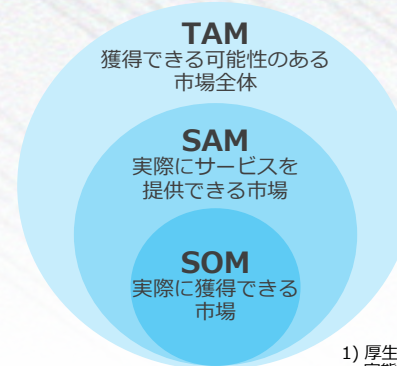
使用イメージ

ビジネスモデル/市場規模



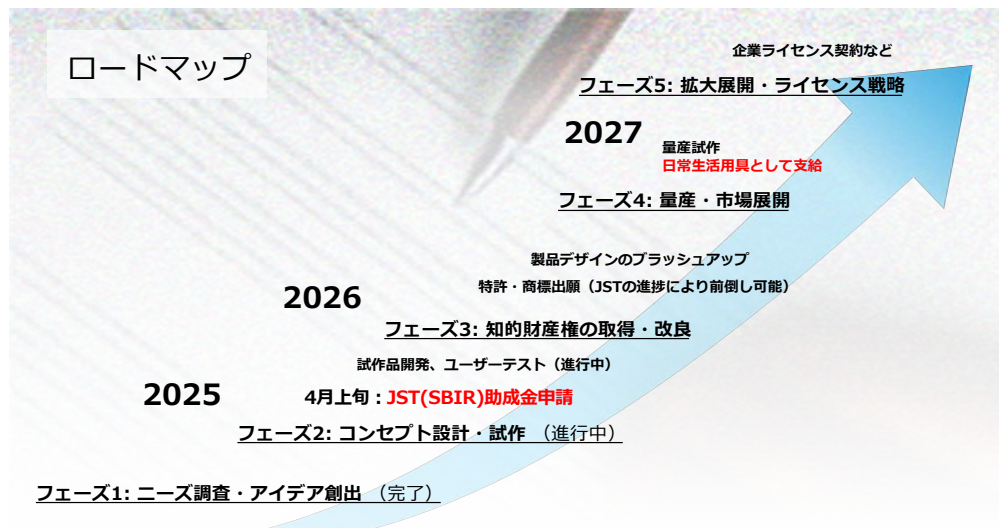
ビジネスモデル/市場規模

新しい支援機器を200,000円とすると…



TAM 獲得できる可能性のある 市場全体	444億円 身体障害者手帳を有するロービジョン者 約220,000人
SAM 実際にサービスを 提供できる市場	320億円 過去30年間の拡大読書器の支給件数累計（推定値） 約160,000台
SOM 実際に獲得できる 市場	24億円 1年間の拡大読書器の新規支給件数（推定値） 約12,000台

- 厚生労働省「令和4年生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）」の視覚障害者数から推計値を算出
- 日本障害者雇用促進協会「重度視覚障害者に配慮した職場改善に関する研究 報告書」の拡大読書器支給件数から推計値を算出



チームメンバー

高原 利和	熊谷 諒子	若田 哲史	堀井 陽平
作業療法士 大阪たつみ リハビリテーション病院	作業療法士 神戸大学 大学院保健学研究科	理学療法士 上京診療所	理学療法士 たかの橋中央病院

開発のために、エンジニアの協力が必要です！

「サインをお願いします」

まだまだなくならないこの言葉に、
すぐに応えられるように

私たちと一緒に、実現しませんか？